

教育問題について

二学期制のしつかりした指針を

辻本 正 議員
(新政みえ／旧度会郡選出)

問

小中学校において、二学期制が導入されているところがあると聞いています。三学期制と二学期制それぞれにいろいろ特徴があると思いますが、どれだけの市町村、あるいは、市町村のどのような判断によつて二学期制が取り入れられているのでしょうか。



答

学校側や行政側のゆとりではなく、子どもたちにゆとりができる、その時間的有效に過ごせるようになつてゐるのかなど、二学期制の教育的効果はどうなのか、二学期制について県教育委員会はどのように考へているのかお伺いします。

二学期制は、授業時間数の確保により確かな学力の定着への

取組が一層可能となるほか、学

期が長期となり、教育活動が無理なく展開できる利点があります。一方、通知表による評価の機会が減ることへの不安の声もあると承知しています。

小中学校の学期は、市町村教育委員会が定めることとなりました。各教育委員会は、二学期制を導入している市町村や学校の状況もモデルにし、教育方針に基づき、考へたいだきました。各教育委員会は、二学期制を導入している市町村や

の情報を提供するなど、市町村教育委員会の取組を支援していきたいと思います。

● みえ犯罪被害者支援センターについて
○ みえ犯罪被害者支援センターについて
他

山林地籍調査

調査の着実な進展を

西場 信行 議員
(自民・無所属・公明議員団／多気郡選出)

問

地籍調査は、国土調査法が制定され約五十年を経過しておりますが、実施状況が悪く、進捗率で全国ワースト三位という本県の実情であります。特に、個人の財産権や山林の荒廃により、山林の境界確認は難しい状況であると思われます。

そこで、本県で毎年実施している間伐

答

事業などの森林整備事業時に作成する林地測量図面とあわせ、隣接地の簡易調査を事業化できれば、森林整備の基盤づくりや遅れている地籍調査の推進力になると考えます。また、森林所有者、林業事業者、森林組合、市町村への広報や指導について、関係部局が連携して取り組む必要があると考えますが、所見をお伺いします。

情報や位置測定のシステム使用を促進し、森林の所有に係る位置のデータを集めることにより、今後の境界確定の一助になると考えます。

また、来年度から、地籍調査の予備調査となるような、森林の簡単な手法による山村境界保全事業が実施されると聞いており、この事業が円滑に実施されるよう、市町村等関係機関にも周知したいと考えます。

今後とも、環境森林部と地域振興部が連携を密にして、事業に支障がないよう進みたいと思います。

● 他の質問事項
○ 公共工事品質確保促進法
他

可決した議員提出議案

採択した請願

○ 三重県地域産業振興条例案

○ 三重の森林づくり条例案

○ 伊勢市、度会郡一見町、同郡小

保町及び同郡御園村の合併に伴う

三重県議会議員の選挙区の特例に関する条例案

○ 30人学級の実現と教育予算の増額について

○ 介護保険制度について

○ 30人学級の実現と教育予算の増額について

○ 義務教育費国庫負担制度の堅持について

○ 30人学級の実現と教育予算の増額について

○ 介護保険制度に関する意見書

○ 抜本的な少子化対策を求める意見書

可決した意見書

- 米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対し、BSEの万全な対策を求める意見書
- 30人学級の実現と教育予算の増額を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書
- 脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書
- 国立公園内の公園整備をすべての直轄事業として実施することを求める意見書
- 保育制度についての意見書

認定した企業会計決算

- 平成十六年度 三重県水道事業道事業決算
- 平成十六年度 三重県工業用水道事業決算
- 平成十六年度 三重県電気事業決算
- 平成十六年度 三重県病院事業決算

